

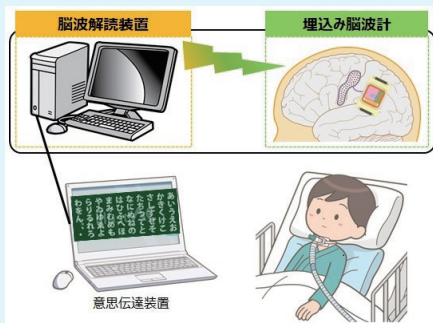
株式会社JiMED

<https://www.jimed.jp/>ワイヤレス埋込型ブレインコンピュータインターフェース
(BCI)システムの開発、製造、販売

会社の特徴、事業概要

JiMEDが開発する体内埋込型BCIを利用すると、利用者の脳波を読み取ることによって表示デバイスを通じて発声やジェスチャーによるコミュニケーションが困難な方も意思疎通が可能となる。これまでに完全四肢麻痺のALS患者を対象とした臨床試験研究においてロボットハンド制御・意思伝達装置操作による文章作成に世界で初めて成功している。2020年11月には、大阪大学平田研究室と長年共同研究を行ってきた日本光電工業株式会社による資本参加を受け、治験に向けた製品開発をさらに加速させている。

※BCI…ブレイン・コンピュータ・インターフェイス(脳情報によって機械を操作するデバイス)。



埋込デバイスとAIを用いて脳活動を正確に読み取り、考えただけで機器の操作が可能



大阪大学との関係

JiMEDは大阪大学大学院医学系研究科・平田雅之教授の研究成果を基にして体内埋込型BCIを医療機器として開発する、2020年3月に設立された大阪大学発のベンチャー企業。大阪大学の起業支援施策である「起業プロジェクト育成グラント」の採択案件として阪大・OUVCのバックアップのもと埋込型BCIの開発に取り組んでいる。

本社所在地 大阪府吹田市山田丘2-8 テクノアライアンスC棟

代表取締役 平田 昭夫

設立 2020年3月